

---

**戦争狂の少佐が転生したようです。～少佐の戦争はまだこれからだ！～**

純正九蓮宝燈を和了りたい

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

戦争狂の少佐が転生したようです。く少佐の戦争はまだこれからだ！く

### 【Nコード】

N3875Z

### 【作者名】

純正九蓮宝燈を和了りたい

### 【あらすじ】

少佐がまた戦争を始めるようです。

少佐転生する。

「ふ…はは 初めて当たったぞ!!」

ああこれは良い 良い戦争だった

戦争、良い戦争だった。」

死ぬ。

お前は死なねばならない。

ドイツ第三帝国武装親衛隊吸血鬼化粧甲擲弾兵戦闘団カンプグルツ  
ベ「最後の大隊」指揮官、少佐は半世紀に渡る戦争を、一心不乱の  
大戦争を存分に味わいそして死んだ。

「実に良い、戦争だったか…少佐。」

「これは戦争ですらない

60年前から瀕死のお前が 今 息絶えただけだ

お前は死なねばならない　これは絶対応報だ

お前がいくら人間を自称しようと

お前はもはやかけらも人間ではない

おまえはただの　正真の化け物だ

化け物を倒すのはいつだって人間だ

化け物は人間に倒される

人間だけが「倒す」事を目的とするからだ

戦いの喜びのためなどではない

己の成すべき義務

だからだ

お前は人間ではない

あいつは帰ってくる!?!」

・

・

・

少佐が意識を取り戻した時、そこには甲冑を着た少女がいた。そして場所は、宮殿だった。数々の名画に描かれてきたヴァルハラ宮そのものだった。

「やあ、少佐。面白かったよ。実に、君の戦争は実に面白かったよ。」

そう言いながら手をゆっくり叩く少女。

「少女……。」

此処はヴァルハラか？

もしそうだとしたら、君はワルキューレなのか？」

少佐は眉一つ動かさず、メガネをクイツと上げつつそういった。

「そうだよ。」

「そうか、そうだったのか。」

クククツ、ハツハツハ、ハーハツハツハツハツハハハハハハハ！

そうなのか、そうなのか。

まさか、本当にあったとはな。

事実は小説よりも奇なりとは当にこの事ではないか！

ハ―ハツハツハツハツハハハハハハ！」

しばらくの間ずっと上機嫌に、実に嬉しそうに笑い続けた少佐はようやく笑いを抑えつつ次の言葉を紡ぎ出した。

「それで、わたしはこれからどうなるのかね？　ワルキューレ。」

「少佐はもっと戦争がしたいと思わない？

思うよね少佐？

というかはい意外の返事は要らないから。

という事で、新たな世界で一心不乱大戦争と試してみよう。やってみよう。」

少佐の意識はそこで途絶えた。果たして少佐の運命や如何に？

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n3875z/>

---

戦争狂の少佐が転生したようです。～少佐の戦争はまだこれからだ！～

2011年12月13日02時06分発行